

お知らせ

㊦ プラネタリウム 「SOS! 宇宙衝撃波」

昭和61年9月20日～昭和61年12月7日

宇宙空間にゆがみが生じ、そこから生じた衝撃波が地球を襲うSF物語と、ペガサス座・アンドロメダ座などの秋の星座の紹介。

科学教室

「電池の科学」 11月9日(日) 当館
中学生以上一般 ㄨ切10月31日 定員20名
電池のしくみを調べてみる。

「地図の科学」 11月16日(日) 当館
小4以上一般 ㄨ切11月8日 定員20名
地図の作り方を知って、使い方を考える。

「アマエビの体を調べよう」 11月30日(日)
当館 一般 ㄨ切11月18日 定員30名
アマエビの体を観察し、甲かく類の進化を考える

「魚の体を調べよう」 12月7日(日) 当館
小4以上一般 ㄨ切11月25日 定員20名
魚の体を解剖して、観察する。

㊦ 自然教室

「川原に親しみグミをつもう」 11月8日(土)

常願寺川 大日橋付近 一般

ㄨ切11月4日 定員なし 雨天中止

秋の川原を観察しグミ摘みをする。また、グミ酒やジャムの作り方を学習する。

科学映画会 毎月第2日曜日

11月9日 ファーブル昆虫記の世界

12月14日 川と街

時間 1回目 11:30～12:00

2回目 15:00～15:30

場所 当館1階ホール 申込み不要

教室に参加ご希望の方は、各締切日までに往復ハガキに住所、氏名、年令、電話番号、教室名をご記入の上、〒939 富山市西中野町3-1-19 富山市科学文化センターまでお申し込み下さい。定員を超えた場合は抽選させていただきます。

第13回特別展

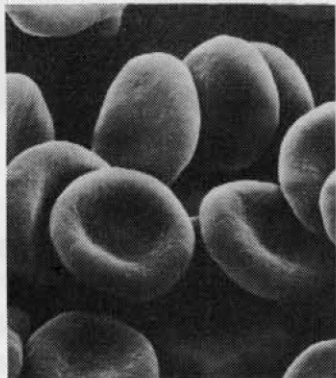
ミクロの世界

—電子の虫めがねでみた生命の神秘—

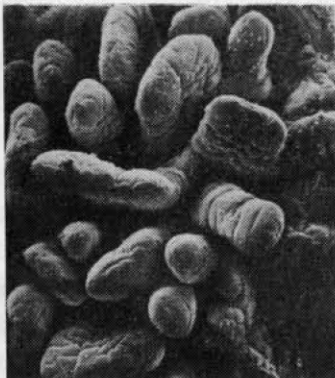
期間 昭和61年9月28日～62年2月1日

走査電子顕微鏡は、電子を使った現代の虫めがねです。光線を使う虫めがねの倍率が、

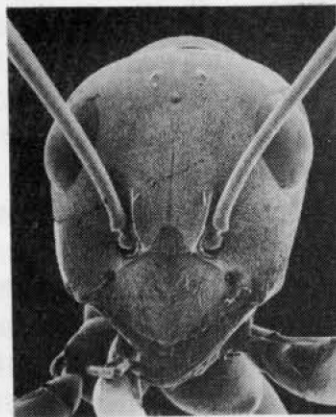
数十倍であるのに対して、走査電子顕微鏡では、数十倍から数万倍までの広い範囲の倍率で観察ができます。この特別展では、走査電子顕微鏡で見た、私達人間や動物の体を作っている細胞のさまざまな姿、道端の虫、私達の身の回りの道具や食べ物をお見せします。この不思議な小宇宙への旅をたのしんでください。



ヒトの赤血球



小腸の内面



アリの顔